

あま
尼崎が好きな人のための環境情報誌

あまがすき

エコ

通信 Vol.113
2019年
4月号



猪名川自然林公園

ココロノミ No.23

NPO法人「人と自然とまちづくりと」

なかおか さだお
理事 中岡 禎雄 さん (54)

巣箱観察から始まった命の循環教育



「全国大会で連続受賞！おめでとう、成良中学校ネイチャー部の生徒の皆さん」

この2月8日、神奈川県川崎市で開かれた地球温暖化防止活動の発表大会「第9回低炭素杯2019」ジュニア部門で、同中学校（尼崎市西長洲町2）ネイチャー部が「命のつながりをつくり育む環境教育」と題して発表、環境大臣賞を獲得した。2年前の全国野生生物保護実績発表大会の林野庁長官賞に続く栄誉だった。

この成良中ネイチャー部を創設し、長年指導を続けているのが、同校創立時に同校教員だったNPO「人と自然とまちづくりと」理事の中岡禎雄さん(54)である。

尼崎市立中学校の技術科・社会科担当の教員生活32年で、早くから巣箱を授業に取り入れ、野鳥の観察から生物の命の循環をテーマに、多岐にわたる環境教育を続けてきた実践家として知られている。その活動に情熱を注いできた姿は、生徒の心を捕らえて離さない。

「自然の中で生命のつながりを学ぶ観察教育には最適です」と中岡さんが言う巣箱教育とは一。

導入のきっかけは、技術科での「環境にやさしいものづくり」が課題の授業だった。たった2人の生徒と半信半疑で作った巣箱（縦・横15センチ、高30センチ）には、小鳥が出入りする直径32センチから36センチの穴が一つ。これを学校内の木立や公園や山林などに設置し、野鳥の営巣状態の観察を続けたところ、生徒たちはたちまち様々な気づきに遭遇した。

まず、数センチの穴の大きさで、巣にすみ付く野鳥の種類が違うことが分かったことは大発見だった。また、小鳥たちのエサが1日数十匹の幼虫であったことも。

そこで、巣材に使われているコケや動物の毛について調べたり、蛇が巣穴に入り込み、巣立つ寸前のヒナを餌食にすることを知って、野生の生物が自然の中で生きることの厳しさに気づいたり。また、巣材に人間が投げ捨てたビニールのゴミを見つけて、生徒たちは自分たちの生活のあり方を考える一方で、自然を守ることに思いをはせながら観察で得た事をノートに記録し始めた。自分の作った巣箱に野鳥が生んだ数個の美しい卵を見つけた生徒は、目を輝かせて報告してきたという。

こうして始めた巣箱教育。中岡さんは生徒と共にその教育効果を実感してから、この15年間で長野（木曾）や滋賀、和歌山など近畿、四国の森や宅地、公園などに計600個の巣箱を設置して回った。

思わぬところにも波及効果があった。尼崎市内に設置した巣箱の中がゴミ箱のようになっていたことから、生徒が主体となった地域の美化と緑化運動に発展。また、学校近くを流れる庄下川の清掃を定期的に行いたい、と11年前、サッカー部員が気持ちを一つにして河川美化活動に取り組んだところ、市役所の職員や地域の人々と知り合い、環境ネットワークの輪が広がっていった。

2007年度からは、さらに「命の循環」をテーマに尼崎の海や運河の水質浄化、市内南部の21世紀の森づくり事業へ、と活動は多方面に大きく広がった。その成果が今回の生徒たちの「全国大会の連続受賞」であった。

インタビューの最後に中岡さんは「巣箱も21世紀の森も尼崎の海、運河も環境教育の大切な財産の一つです」ときっぱりと言った。（キヨ）



あまがさき環境オープンカレッジの講座・イベント



主催

ヤギとく冒険の森 ～春！冒険のはじまり～

- 【日 時】 4/21(土) 10:00～12:30 ※9:45集合
- 【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター (扇町 33-4)
- 【内 容】 森の手入れ(間伐など)、森になぞをさがしにいこう
※天候により中止または内容の変更あり
- 【定 員】 20名(要申込み)
- 【持ち物】 長袖、長ズボン(汚れてもよい服装)、運動靴、帽子
飲み物、タオル、(軍手)



主催

ヒメボタル観賞会

- 【日 時】 5/11(土) 19:30～21:00 ※雨天中止
- 【場 所】 猪名川河川敷
- 【集合場所】 猪名川公園北側堤防
- 【内 容】 ヒメボタルの光を楽しむ
- 【定 員】 50名(要申込み)
- 【参加費】 無料
- 【持ち物】 歩きやすい靴、懐中電灯 ※ボタルの捕獲はできません



<予告> エコあまフェスタ 2019 ～エコでかわろう！あまがさき～ 開催

- 【日 時】 6月8日(土) 10:00～15:00
- 【場 所】 塚口さんさんタウンスカイコム

※詳しくは、5月号をご覧ください。

申込み・問合せ：あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会
【事務局 NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ】
TEL/FAX : 06-6421-0544
E-mail : aoce@gb4.so-net.ne.jp



エコあま君
◎尼子騎兵衛&尼崎JC&あまがさきエコクラブ

尼崎市地球温暖化対策推進計画の策定について

●どんな計画なの？

尼崎市では平成31年度(2019年度)から平成42年度(2030年度)までの中長期的な温暖化対策の方向性を示す計画として「尼崎市地球温暖化対策推進計画」を策定しました。新たな計画では、平成42年度(2030年度)の二酸化炭素排出量を平成25年度(2013年度)比で28%以上削減することとしています。また、二酸化炭素を削減するという取組(緩和策)だけでなく、地球温暖化の影響・被害にもと備えていく(適応策)ための施策も盛り込んでいます。

●どうやって取り組んでいくの？

今回の計画では、「私たちのエネルギーを賢く活かせるまち あまがさき」を理念としており、「エネルギー」をキーワードに取り組んでいくこととしています。賢いエネルギーの利用とは何かということ問い続ける姿勢を大切に、エネルギーを無駄なく使っていくという意味と、市民・事業者・市の日頃からの取組など計画を進めていくためのエネルギーとして活かして取り組んでいくという2つの意味を込めています。

●暑い日が増えたと感じませんか？

地球温暖化の問題は私たちの生活にも無関係ではありません。異常気象の発生頻度が高まったり、これに伴い農林水産物の不作・不漁などが生じるなどの影響・被害が懸念されます。地球温暖化対策に取り組むことは、こういった影響・被害の軽減につながるだけでなく、光熱費の削減につながる技術の普及などにも私たちの生活にも恩恵のある取組につながっています。

今後、地球温暖化対策を進めていくためには、市民一人ひとりが、地球温暖化の影響・被害やその対策に向けた動きを正しく理解し、日々の行動・選択に反映させていくという小さな第一歩を踏み出すことがとても大切になります。

▼問合せ：尼崎市環境創造課 ☎06(6489)6301



レギュラー活動

※参加費無料

★おもちゃ病院 塚口診療所

- 【毎月第1土曜日】
- 【日時】 4/2(土)、5月はお休み 13:00～15:00
- 【場所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内容】 おもちゃの治療をします！



※おもちゃドクターに興味のある方 見学大歓迎！！

★ゴミレスキュー隊・トンクマン

- 【日時】 毎週木曜日 10:00～11:30
※雨天・祝日中止
- 【集合】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール前
- 【内容】 阪急塚口駅周辺のゴミ拾い



オープンカレッジ広場(第2・4木曜日)

- 兵庫県(丹波篠山)のお米と野菜販売、ミニあるもんで交歓会など
- 【日時】 4月11日(木)・4月25日(木) 10:00～15:00
- 【場所】 塚口さんさんタウンスカイコム広場
- 【協力】 みたけの里舎、認定NPO法人フードバンク関西 等
- ※フードドライブ、ペットボトルのエコキャップ、缶プルトップの回収もします。



連携

エコあまっぶ まちあるき ～尼崎港線跡を歩こう～

- 【日 時】 5/12(日) 10:00～15:30
- 【集 合】 阪神尼崎駅南口<集合9:30>
- 【内 容】 尼崎城や尼崎港線跡を歩きながら産業と公害の歴史を訪ね、尼崎の魅力を再発見する
- 【定 員】 20名(要申込み)
- 【参加費】 大人500円、子ども250円
- 【主 催】 あまがさきおとなエコクラブ
- ▼申込み・問合せ：あまがさきおとなエコクラブ
☎090(9697)3272(渡辺)

あるもんでパッチワーク

- 【日 時】 毎月第3木曜日<8月は休み> 13:30～15:00
- 【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内 容】 古着や家にある端切れを使って、簡単にできる小物をつくりやす
- 【定 員】 10名程度
- 【参加費】 500円
- 【持ち物】 裁縫道具(家にある端切れがあれば持参)

▼申込み・問合せ：
NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ
☎06(6421)0544<事務局>
☎070(6461)7204<渡辺>

ゴミゼロパッチワーク

- 【日 時】 4/6、5/11、6/1、7/6、8/3 10:00～12:00
- 【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内 容】 古着を布として使って、パッチワークパターンのおけいこをします
- 【定 員】 10名程度
- 【参加費】 530円〔ごみゼロ〕
- 【持ち物】 裁縫道具(家にある端切れがあれば持参)

▼申込み・問合せ：
NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ
☎06(6421)0544<事務局>
☎070(6461)7204<渡辺>

イベント情報

水辺で楽しもう 野草を摘んで調理して食べよう

【日 時】 4/7(日) 9:40~12:00 ※雨天中止
【場 所】 猪名川河川敷
【集 合】 猪名川公園南入口(椎堂1丁目)
【内 容】 ①猪名川河川敷で野草摘み
②野草の調理&ヨモギ団子作り
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、帽子、軍手、(おにぎり)
▼問合せ: 自然と文化の森協会
☎070(5651)1123(佐藤)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

自然と文化の森フラットフォーム 田能のヒメボタルの保護を考える①

【日 時】 4/16(火) 10:00~11:30
【場 所】 コミュニティルーム園田(御園1丁目)
【内 容】 田能のヒメボタル保護について考える
【対 象】 園田のまちや自然に興味や関心のある人
▼問合せ: 園田地域振興センター
☎06(6491)2361(牛丸)

自然と文化の森:猪名の里を楽しもう 「レンゲ畑でお弁当を食べよう」

【日 時】 4/21(日) 9:40~13:00 ※雨天4/29に延期
【場 所】 農業公園・田能の農地
【集 合】 農業公園入口(田能5丁目)
【内 容】 ①シロツメクサの冠を作ろう
②農業公園の自然散策 ③レンゲ畑で花遊びとお弁当
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、お弁当、敷物、帽子
▼問合せ: 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

親子で楽しむ!あまがさき森っこ活動日 春の森探検隊!

【日 時】 4/28(日) 10:00~11:30
※雨天の場合も外で活動します
【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)
【内 容】 森づくり体験(木の赤ちゃんの植替え体験!)
春の森探検隊(野の花を集めてブーケを作ろう)
【定 員】 10家族(応募者多数の場合抽選)
【持ち物】 長袖、長ズボン(汚れてもよい服装でお越しください)
雨天時:カッパ
【申込み】 メールにて、件名を『春の森探検隊申込み』とし、参加者全員の氏名、年齢、代表者の電話番号を。
※申込締切 4/14(日)
▼申込み・問合せ: 尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900(大石)
✉event_amamori@hyogopark.com

野の花ガーデニング ~丹波立杭伝市鉢で野草の寄せ植え~

【日 時】 5/4(土) 10:00~11:45 ※雨天決行
【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)
【内 容】 野草のお話、伝市鉢への野草寄せ植え体験
【定 員】 20名(応募者多数の場合抽選)
【参加費】 300円
【持ち物】 軍手、汚れてもよい服装
【申込み】 メールにて、件名を『野の花ガーデニング申込み』とし、参加者の氏名、年齢、電話番号を。※申込締切 4/20(土)
▼申込み・問合せ: 尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900(大石)
✉event_amamori@hyogopark.com

環境情報誌に、環境イベントや講座について掲載を希望される場合は、『情報提供シート』に記入していただき、あまがさき環境オープンカレッジまでご提出ください。『情報提供シート』は、あまがさき環境オープンカレッジのホームページよりダウンロードできます。用紙が必要な場合は、事務局までご連絡ください。
<http://www001.upp.so-net.ne.jp/aocce/sub3.html>



森づくり体験

【日 時】 4/7(日)、4/19(金)、5/5(日)
9:45~12:00 ※雨天決行
【場 所】 尼崎の森中央緑地(扇町33-4)
【集 合】 パークセンター
【内 容】 森づくり活動
【持ち物】 帽子、長袖、長ズボン、汚れてもよい服装、飲み物
運動靴または長靴、タオル、(軍手)
▼問合せ: アマフォレストの会
☎090(4284)5968(あらもみ)

藻川クリーン作戦

【日 時】 4/17(水) 13:00~14:30 ※雨天中止
【場 所】 藻川左岸河川敷
【集 合】 藻川中園橋 東詰(田能1丁目)
【内 容】 ①河原のゴミひろい
②植物観察
【持ち物】 軍手、帽子、(ゴミはさみ)
▼問合せ: NPO 法人まいどいんあまがさき
☎06(6498)4183(見市<ミイチ>)

猪名川自然林で楽しもう 自然観察&バウムクーヘンを作ろう

【日 時】 4/28(日) 9:40~12:00 ※雨天4/30に延期
【場 所】 猪名川公園・猪名川自然林
【集 合】 猪名川公園入口(椎堂1丁目)
【内 容】 ①猪名川自然林の観察 ②バウムクーヘンを作ろう
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【定 員】 80名
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、軍手、帽子
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

2019 春の花と緑のフェスティバル

【日 時】 4/29(月・祝) 9:00~16:00
※雨天決行(一部中止の催し有)
【場 所】 上坂部西公園(東塚口町2丁目)
【内 容】 花苗配布、新鮮野菜の市、あそびの広場、
緑化団体・環境団体などの展示、園芸相談、
環境学習体験(たい肥化講習会もあります)
PRコーナー、フリーマーケット、飲食店販売等
【対 象】 参加自由
【参加費】 無料(一部有料)
▼問合せ: (公財)尼崎緑化公園協会
☎06(6494)9046

水辺で楽しもう 藻川でクロベンケイガニを釣ろう

【日 時】 5/5(日) 9:40~12:40 ※雨天中止
【場 所】 藻川河川敷
【集 合】 藻川宮園橋東詰(東園田町4丁目)
【内 容】 ①河川敷の花を摘もう
②クロベンケイガニを釣ろう
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【定 員】 50名
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、帽子、軍手、(アミ) ※カニ釣りの道具貸出可能
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会
☎070(5651)1123(佐藤)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

田能のヒメボタルを観よう ~田能のお姫様。かくや姫に会えるかな?~

【日 時】 ①5/10(金)、②5/17(金)、③5/18(土)
19:30~21:00 ※雨天中止
【場 所】 藻川や猪名川河川敷
【集 合】 ①②藻川中園橋東詰 ③猪名川公園北側堤防
【内 容】 ヒメボタルの光を楽しむ
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【参加費】 1人200円
【持ち物】 歩きやすい靴、懐中電灯 ※ホタルの捕獲はできません
▼問合せ: 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

あまがさき環境オープンカレッジ事業報告

おもちゃ病院 塚口診療所

毎月第1土曜日 13:00~15:00
塚口さんさんタウン2番館コミュニティホールにて、壊れたおもちゃの修理を“あまがさきおもちゃ病院のドクター”にお願いしています。
ご協力いただいているドクターの皆さんは、とても優しく研究熱心な方ばかりです。修理したおもちゃを持ち主に、お返しすると、『動くようになって嬉しい。子どもも喜びます』とみなさん大変喜んで頂き笑顔になります。
4月から第1土曜日に行います。<※5月はお休みです>みなさんが、おもちゃを大切にしてくれますように!!



エコ工作

毎月第4日曜日 13:30~15:30
塚口さんさんタウン2番館コミュニティホールにて、尼崎の森中央緑地の間伐材等を使ったエコ工作を開催いたしました。みんな思い思いに、いろいろ工夫しながらたくさん作品ができました。
2019年度は、定期での開催は行いませんが、8月25日に、『みんなあつまれ！エコ工作』を開催します。お楽しみに!!

《エコ工作作品紹介》



あるもので交歓会

3月23日(土) 13:30~15:00
塚口さんさんタウン
2番館コミュニティホール
参加者約80名 スタッフ10名

「家を整理したので」「バザーで売れ残ったものだけ」など、たくさんの品物を届けてくださる方が増えました。感謝!
1時間も前から楽しみに待っていてくださった方々も喜んで帰っていただくことができました。



あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のことを事務所にて回収しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ペットボトルのエコキャップ
 - ・缶プルトップ
 - ・使用済み切手
 - ・フードドライブ
- [未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)]
- ・ご家庭で使わなくなった蛍光灯
- [対象となる蛍光灯は、直管状、環状、電球状のもの]

よろしく
お願いします

自然と向き合う時間を意識的に持つ

エッセイ 小森利絵

「おてがみ」と「おてがみ」というお手紙を書く会を主宰して3年が経ちました。その会では、お手紙を書く前に、武庫之荘の大井戸公園を散歩します。参加者同士で「こんな花が咲いている」「緑色にもいろいろある」「あの実は何だっつー」「今年は咲くのが少し早い気がする」など気づいたことを話しながら、自然を介して互いにゆるやかに知り合っていくという時間です。

昨年は春に1度だけ尼崎で開催したほかは、他地域で趣向を変えて開催したので、公園さんほをしらない回がほとんどでした。すると、私自身が自然を感じる事が減ってしまったのです。それまでは日常の中でも「あ、葉の色が違って来たなあ」「木々の枝が美しいなあ」と感じられていたのに、気づけば、あつという間に夏、秋、冬が過ぎ去っていました。

「4カ月に1度30分だけ」というペースでも自然と向き合う時間を持つと、日常の中でも感じられることに違いが出てくるのだと実感しました。



昨春に見つけた蟬の抜け殻。大雨、強風、台風などを乗り越えて残ったのだとびっくり

お手紙×季節のイベント『おてがみ』
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市
問合せ NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544 メール aoce@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番 2-402号
(阪急塚口駅から徒歩5分)

題字横イラスト:園田三恵子
写真提供: Social Design

開館時間 10:00~17:00【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがさきエコ通信]メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。



Facebook